

世田谷たすけあいネット ニュース



発行責任者:世田谷たすけあいネット 代表 駒澤 重光

謹賀新年



世田谷たすけあいネットは人の応援が欲しい時、「手をかして」と気軽に言える、「あったかな地域」づくりをめざしています。平成16年5月開始以来、高齢者の暮らしの困り事や悩みを解決すべく「無料で電話相談」にお答えし、情報の提供や出張サポートを行っています。

あけましておめでとうございます

今年は元旦から、能登半島地震、日航機衝突炎上事故など悲惨な事態が発生し大変な年明けとなりました。皆さま、穏やかな年明けを迎えられましたでしょうか。私どもの活動もコロナ禍が収まりつつある中、昨年は少しずつコロナ前の状態に戻る兆しが見えてまいりました。ただ、これからも活動にあたってはまだまだ細心の注意を払って進めたいと考えております。

昨年のご協力にご支援にお礼を申し上げますとともに本年もどうぞよろしく願いいたします。

代表 駒澤 重光

世田谷 あんすこ訪問記

第21回 若林あんしんすこやかセンター

訪問者 駒澤 重光

冬とはいえ穏やかに晴れた日に、若林あんしんすこやかセンターを訪問し、主任介護支援専門員の古閑仁美様にご対応してくださり、お話を伺うことができました。若林あんしんすこやかセンターは若林1～5丁目と三軒茶屋2丁目を担当しており、職員7名で、約5000人の高齢者、難病や障害を抱えている方、子育て世帯等の生活上の様々な困りごとの相談にのっているとのことでした。

特別養護老人ホームハートフル若林において月に1回「ハートふるカフェ」を開催していて、ここは誰でもフラッと行くことができ、お茶を楽しみながら人とつながったり、ゆったり過ごしたりできるところになっているそうです。そういう場所が、結果として認知症予防の一助となっているとのことでした。

また、スポーツクラブネサンス三軒茶屋を、休館日の月曜日に使わせてもらえることになり、第3月曜日に体爽(爽快に体操をする)をやっているそうです。ここは予約する必要がなく、行こうと思った時にフラッと行けるので利用者の皆さんも「予約を忘れた」と、気にすることなく喜ばれているそうです。

最後に、年4回・広報紙「あんすこレター」を作って、商店街の人たち、マンションの管理人、関係機関などに若林あんしんすこやかセンターを知ってもらうために積極的に配布しているとのこと。この積極性が若林あんしんすこやかセンターを支えているとすごく感じました。

最近の相談事例実績

- 9月～12月 計19件 ・出張11件 ・情報提供3件 ・対応困難3件 ・先方よりキャンセル2件

最近の住まいあんしん訪問サービス実績

- 9月: 3件 ・訪問13回 ・担当4人
- 10月: 3件 ・訪問14回 ・担当3人
- 11月: 3件 ・訪問13回 ・担当4人
- 12月: 3件 ・訪問12回 ・担当3人

●電話相談日: 毎週火曜日(火曜以外は取り次ぎ) Tel 03-6413-1506 Fax 03-6413-1556

●次回ボランティアミーティング2月20日 第3火13:00～14:30